

周南地域の野犬問題に関する連絡協議会（第8回会議）の開催について

周南地域の野犬問題解決に向け、関係者間の円滑な連携を通じて、実効性のある取組を推進するため設置した、周南地域の野犬問題に関する連絡協議会の第8回会議を次のとおり開催しました。

1 日 時

令和3年7月28日（水曜日） 午前10時から午前11時まで

2 場 所

周南市役所4階 庁議室

3 出席者

委 員	備 考
山口県環境生活部次長	会 長
周南市環境生活部長	副会長
周南市環境生活部環境政策課長	
周南市都市整備部公園花とみどり課長	
周南市教育委員会学校教育課長	
山口県警察本部周南警察署生活安全課長	
山口県周南環境保健所副部長	代 理
山口県周南環境保健所生活環境課長	
山口県環境生活部生活衛生課長	

4 概 要

会議では、各機関が取組状況を報告し、課題を整理した上で、今後の対応について協議しました。

(1) これまでの取組状況と成果

ア 野犬の捕獲強化 [県]

○巡回調査・捕獲（2人／班／日）

- ・しゅうなん通報アプリ等の情報を活用した巡回調査、大型囲い檻等による捕獲を実施

○より広域的な捕獲対応

- ・大型囲い檻7基（県4基、市3基）を周南緑地付近に設置（R1.8月～）
- ・周南緑地周辺の対応を継続しつつ、市内の苦情多発地域に大型囲い檻を設置（R2.1月～）

【R2.8月～R3.6月における捕獲実績】

□周南市内

- ・去年同期に比べ、捕獲頭数は減少（792頭→811頭→616頭）
- ・去年同期に比べ、成犬の捕獲頭数は大きく減少（125頭→163頭→82頭）

- ・一昨年同期から、子犬の捕獲頭数は漸減傾向
(667頭→648頭→534頭)

□周南緑地（大迫田共同墓地を含む）

- ・昨年同期に比べ、成犬の捕獲頭数は減少したが、取組強化前の約1.7倍
(15頭→68頭→23頭)
- ・昨年同期に比べ、子犬の捕獲頭数はほぼ横ばい
(233頭→270頭→252頭)
- ・昨年同期に比べ、捕獲頭数は減少したが、取組強化以降は高い水準を維持

≪R2.8月～R3.6月の捕獲実績≫

区 分	R2.8月～R3.6月	R1.8月～R2.7月
周南市内	616 (82)	811 (163)
周南緑地	275 (23)	338 (68)

※ () 内は成犬の数で内数

イ 野犬へのむやみな餌やり行為等への対策 [市]

① むやみな餌やり禁止パトロール

むやみな餌やり禁止や飼犬の遺棄防止等のため、大迫田共同墓地や周南緑地内を中心に巡回・指導を実施し、むやみな餌やり行為を抑止

○日中パトロール

- ・体制：市職員2名
- ・回数等：235回（R2年度：187回、R3.4.1～R3.6.30：48回）
- ・実績：餌やり注意5回、餌回収7回（R2年度+R3.4.1～R3.6.30）

○夜間パトロール

- ・体制：県及び市職員
- ・回数等：50回（R2年度41回、R3.4.1～R3.6.30：9回）
- ・実績：餌やり注意6回（うち、指導指示書手交1回）

○餌やり者への個別（訪問）注意

- ・しゅうなん通報アプリ等の情報に基づき、パトロール範囲を広げ、特に悪質な行為者に対し、個別訪問や現場での接触を試み、厳重注意や指導指示書の交付を実施
- ・実績：厳重注意5回（うち、指導指示書手交2回）

② 公園・墓地内の管理強化

○大迫田共同墓地夜間進入禁止（R2.6月～）

大迫田共同墓地内への夜間の進入を禁止するため、車止めを2箇所設置し、むやみな餌やり行為を抑止

○野犬が棲みにくい環境づくりのための草刈りを実施（約9,900㎡）

ウ しゅうなん通報アプリ（野犬情報通報機能）の配信開始 [市]

○R2.9月から、同アプリに野犬情報通報機能を追加

- ・総ダウンロード数：4,790件（R2.9月～R3.6.30）

・総通報数：1, 118件

(R2年度：861件、R3.4.1～R3.6.30：257件)

・情報は周南環境保健所と共有し、野犬捕獲や餌やり行為等への効果的な対策に活用

エ 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組 [市・県]

○野犬対策キャンペーンの実施

・R2.10.17 イオンタウン周南

・動物の遺棄・野犬へのむやみな餌やり禁止を啓発

・参加者：85名、啓発資材配布数：470セット

○ホームページ（HP）等で野犬対策や捕獲犬の譲渡の取組を積極的にPR

・県HPに周南地域の野犬対策のサイトを設置

・市HPによる周南市の野犬情報の発信

・周南環境保健所での犬猫の譲渡について、市広報紙への情報掲載

オ 咬傷事故発生場所における対応 [県・市]

○捕獲体制の強化

大型囲い檻等の設置、早朝・夜間集中捕獲の実施

○住民への説明、注意喚起

地元自治会への周知、野犬出没エリアに注意喚起看板の設置等

(2) 課題

未だに多くの野犬が存在

(3) 今後の対応

ア 野犬の捕獲継続 [県・市]

○大型囲い檻の増設（3基→4基、設置場所検討中） [市]

イ 野犬へのむやみな餌やり行為への対策 [市・県]

○しゅうなん通報アプリ等を活用した効果的なパトロールの実施

○啓発イベントの実施により、意識醸成を進め、地域と行政が一体となった取組を推進

ウ 野犬が棲みにくい環境づくりのための草刈り [市]

○周南緑地・大迫田共同墓地周辺を中心に、効果的な箇所での実施

○周南緑地における草刈り範囲の拡充（+15,579㎡）

エ 野犬情報の収集と発信 [市]

○引き続き、しゅうなん通報アプリを活用し、野犬情報の収集・発信

オ 野犬対策への県民の理解促進と気運醸成に向けた取組 [市・県]

○野犬対策キャンペーンの実施

・R3.9.18 イオンタウン周南久米店、ファミリーマート周南栗屋店

カ 咬傷事故発生場所における対応

○大型囲い檻等の継続設置

○監視カメラによる野犬の出没状況の把握

○早朝・夜間の集中捕獲の実施等

(4) その他

次回会議の開催時期は、今後の取組状況等を踏まえ、関係機関で協議し決定